

報道関係者 各位

平成21年6月4日 0:45
新型インフルエンザ対策推進本部
照会先:メディア班
(電 話) 03(3503)6040
内線(8778、8779、8780)

埼玉県における新型インフルエンザ(インフルエンザA/H1N1)
感染が確定した患者の発生について

6月4日、埼玉県より、新型インフルエンザ(インフルエンザ A/H1N1)の感染が確定した患者1名(埼玉県 04)につきまして、別紙のとおり情報提供がございましたので、お知らせいたします。

これにより、埼玉県の累計患者数は4名となりました。

なお、患者の個人情報については、特段のご配慮をお願いいたします。

※ 今回報告した1名を加えて、全国の累計患者数は398名となりました。

<報道発表資料>

平成21年6月4日

新型インフルエンザ患者の発生について（第2報）

埼玉県内において、4例目の新型インフルエンザの患者が確認されましたので、以下のとおり概要をお知らせします。

1 発生例 埼玉県熊谷市滞在 8歳女児

2 経緯

- この患者は、カナダ在住の女児。
- 平成21年6月2日15時成田着エアカナダ1便により、母親、兄とともに日本へ一時帰国。16時35分、成田発熊谷行き高速バスに乗車。19時25分頃熊谷駅に到着し、その後、祖母の運転する自家用車により母親の実家へ帰宅した。
- 6月3日昼頃から発熱、咽頭痛、咳などの症状があり、発熱相談センターへ相談の上、祖母の運転する自家用車を利用して発熱外来を受診。
- 簡易検査の結果、A型が陽性であったため、新型インフルエンザ疑い患者として届出があり、16時に、県内の感染症指定医療機関に入院。
- その後、埼玉県衛生研究所においてPCR検査を実施したところ、6月4日0時5分に新型インフルエンザ（A/H1N1）に感染していることが確認された。
- なお、この患者は、一時帰国後、実家に戻ってからは、発熱外来への受診を除き、外出していないことを確認している。

3 現在の患者の状態

埼玉県内の感染症指定医療機関に入院中。6月3日19時30分現在、37.7℃の発熱などの症状がある。

4 積極的疫学調査とその対応

- 患者の発症前後の行動を調査したところ、発熱後の濃厚接触者は、祖父母、母親と兄の4名のみである。
- この4名については、症状がないことから、念のため、予防内服を行うとともに、外出の自粛を要請した。
- なお、4人は、患者との接触後外出しておらず、症状もないことから、他者への感染の可能性はないと考えられる。
- また、患者は、6月2日に成田空港から熊谷駅まで高速バスを利用していたが、発熱症状の出る前であり、家族以外に周りの座席に人が座っていないことから、感染の可能性は、極めて限定的と考えられる。

5 学校等における対応

今回の事例は、①カナダ滞在中に感染していたと考えられること、②患者及びその家族は、国内の学校に在籍していないこと、③患者の自宅周辺での行動範囲や行動時間は限定されていることなどから、現時点では二次感染が生じ、感染が拡大するおそれがあると認められないため学校等の休校措置は行わない。